

# 公益財団法人日本知的障害者福祉協会

## 令和 7 年度事業報告

〔1〕 令和 7 年度を省みて（公益財団法人日本知的障害者福祉協会 会長 樋口 幸雄）

### はじめに

令和 7 年度は、障害福祉分野と全産業との賃金格差及び物価高騰への対応、今後の障害者支援施設のあり方の検討、権利擁護と意思決定支援の推進など、障害福祉を取り巻く環境が大きく動いた年でした。本会としても関係団体や会員の皆様と連携しながら、現場の声を政策へとつなげる取り組みを進めてまいりました。

### 物価高騰・賃上げ対応

4 月に本会を含む障害福祉関係 4 団体で障害福祉現場における賃上げや物価高騰の影響に関する調査を実施し、要望活動を行いました。こうした取り組みによって 6 月に閣議決定された「骨太方針 2025」では、障害福祉分野における公定価格の引き上げ、幅広い職種の賃上げ、他職種と遜色のない処遇改善の必要性が明記されました。さらに 9 月には 8 団体に拡大した調査を実施し、物価スライド制の導入や障害者支援施設における食事等の基準費用額及び補足給付費の見直し、グループホームの家賃補助、通所事業所における食事提供体制加算の引き上げなどについて緊急提言を行うため、地方・地区会の協力のもと国会議員への要望活動を展開しました。その結果、令和 7 年 12 月 26 日には令和 8 年度障害福祉サービス等報酬の臨時改定（+1.84%）が閣議決定されました。福祉・介護職員のみならず障害福祉従事者を対象とした賃上げ措置や、生産性向上・協働化に取り組む事業所への追加的支援が盛り込まれたことは、現場の努力が政策に反映された成果であると受け止めています。

### 障害者支援施設のあり方

令和 6 年度の調査研究に続いて令和 7 年度に「障害者の地域生活支援も踏まえた障害者支援施設の在り方に係る検討会」が開催され、議論のまとめが 9 月に示されました。本会はこれまで、障害者支援施設、グループホーム、在宅（一人暮らし含む）生活など、暮らしの形にかかわらず地域の中で本人が望む暮らしを実現できる支援の推進を掲げて活動してきましたが、上記検討会のまとめには本会の政策委員会を取りまとめ、令和 7 年 3 月に国に提出した「居住支援の在り方についての提言書」の内容の多くが反映されています。次期障害者福祉計画および障害児福祉計画に係る基本指針の見直しでは、障害者支援施設に求められる役割として、利用者の意見や希望の尊重、地域移行を支援する機能、地域生活を支えるセーフティネット機能、専門的支援や生活環境の向上などが示されました。また、施設整備においては居室の個室化など生活環境の向上に向けた対応の必要性も明記されています。

### 権利擁護と意思決定支援の推進

国が公表した令和 6 年度障害者虐待対応状況調査によれば、相談・通報件数および虐待と判断された事案件数は増加している一方、被虐待者数は前年度から減少しています。被虐待者の障害種別

では 67.9%に知的障害があり、そのうちの 38.2%には行動障害があるなど、障害特性に応じた支援体制の重要性があらためて示されています。虐待の発生場所は居住支援の場が最も多い状況ではありますが、事業種別の構成には変化が見られます。令和元年度と令和 6 年度の比較では、障害者支援施設における割合が減少傾向にある一方、共同生活援助事業の割合は増加しています。地域生活への移行が進む中、グループホームをはじめとする居住支援の現場における虐待防止体制の強化と人材育成の推進が一層重要となっています。

「障害者の地域生活支援も踏まえた障害者支援施設の在り方に係る検討会」の議論のまとめが反映された次期障害者福祉計画および障害児福祉計画に係る基本指針や、令和 8 年 2 月に示された共同生活援助の運営・支援に関するガイドラインは、障害のある人の権利擁護と意思決定支援をさらに前進させるものです。本会としても、これらを踏まえ「倫理綱領」「行動規範」の改定につなげていきたいと考えています。

障害のある人が地域の中で安心して暮らし続けることのできる社会の実現に向け、今後も会員の皆様とともに取り組みを進めてまいります。

## 〔2〕重点項目事項

### (1)物価・賃金高騰対策ならびに障害福祉サービスの質の向上に向けた取り組みと次期改定に向けた対応

#### 【物価・賃金高騰対策】

物価・賃金高騰対策については、次期定期報酬改定（令和 9 年度）を待たず、今年度の補正予算及び令和 8 年度臨時改定の実施による早急な対応を国に求めるため、他の障害関係団体と合同で要望活動を行った。

令和 7 年 4 月、本会を含む障害福祉関係 4 団体は、障害福祉現場における賃上げや物価高騰の状況等について合同で調査を実施し、5 月に調査結果に基づく現場の窮状を国に訴え、要望活動を行った。その成果として、6 月に閣議決定された「骨太方針 2025」には、障害福祉分野に関する「公定価格の引上げ」「幅広い職種の方々の賃上げ」「他職種と遜色のない処遇改善」などの必要性が明記された。

しかしこの間、地域別最低賃金は過去最大水準の引上げとなり、長引く物価高と相まって、障害福祉事業所の経営環境はさらに厳しくなったことから、新たに 4 団体に参画を呼びかけ、9 月に 8 団体合同で再度障害福祉現場の賃上げ状況調査を実施した。

調査結果では、令和 7 年度の全産業の賃上げ率は 5.25%と令和 6 年度（5.10%）より上昇している一方で、障害福祉分野は 3.81%と、令和 6 年度（3.93%）より低下していた。障害福祉事業所では賃上げ努力を継続しているが、全産業との賃金格差はさらに拡大していることが明らかとなった。今後も障害福祉事業所が必要な人材を確保し、障害のある方に質の高い福祉サービスを継続していくため、処遇改善の抜本的な拡充等を求めるべく 8 団体合同で次の 4 点を緊急に提言するとともに、地方会の協力のもと、国会議員への要望活動を行った。

①全産業と遜色ない水準に向けた処遇改善の早急な実施。

②報酬への賃金スライド制・物価スライド制の導入。

③相談支援事業など処遇改善の対象外となっている事業や職種への処遇改善加算の拡大。

④物価高騰対策として、障害者支援施設における食事等の基準費用額並びに補足給付の引上げ、通所事業所における食事提供体制加算の引き上げ

特に報酬については、全産業の賃上げ状況、人事院勧告、最低賃金、物価指数等に連動する仕組みとするよう、3年に1度の報酬改定の在り方についての抜本的な見直しを強く要望した。

なお、これらの要望に加えて、本会では障害基礎年金の引上げや、グループホームの補足給付額（家賃補助）の引上げ、暮らしの場の質の向上に向けた基盤整備の拡充等の要望も行った。

令和7年12月16日に成立した令和7年度補正予算では、障害福祉分野における賃上げ支援として1人につき月額1万円の予算が示された一方で、介護分野においては条件を満たした場合に1人につき最大で月額1.9万円の賃上げが示された。早急に全産業と遜色ない賃金水準とする必要があることから、介護と同様の1.9万円の賃上げ支援と、令和8年度予算における更なる賃金格差の是正に向けた対応を求めた。

### 【障害福祉サービスの質の向上に向けた取り組みと次期改定に向けた対応】

障害福祉サービス等に係る予算額については障害者自立支援法施行時から4倍以上に増加し、特に令和6年度報酬改定後において総費用額が+12.1%の伸び（1人当たり総費用額：+6.0%、利用者数：+5.8%）となった。また、人材確保が喫緊かつ重要な課題となっている中、新規参入も増加しており、サービスの質の低下も懸念される状況にある。そのため、喫緊の課題である従事者の処遇改善に加え、利用者に提供されるサービスの質を確保しつつ制度の持続可能性を確保する観点から、令和8年度に期中改定が実施されることとなった。

本会は令和7年12月4日に開催された第49回障害福祉サービス等報酬改定検討チームの関係団体ヒアリングに出席し、令和6年度の報酬改定後の状況を踏まえ、より質の高いサービスを提供していく上での課題及び対処方策等について意見を述べた。

あわせて、令和9年度報酬改定に向けた要望のとりまとめを行っており、政策委員会において、地区・地方会及び部会からの意見集約を行った。

「障害福祉サービスの向上」に向けて、政策委員会並びに各部会において協議を行うとともに、国の社会保障審議会障害者部会や障害者政策委員会、各種検討会、障害者総合福祉推進事業への参画等を通じて、国等への課題の提示と提言等を行った。

また、月刊誌『さぽーと』による会員への情報発信や、各種・研修会等を通じて、本会活動の基礎となる「意思決定支援の推進」と、「障害のある人の望む暮らしの実現」に向けた活動を行った。

### (2)「居住支援の在り方に関する提言」の具体化と実現に向けた取り組み

本会では、障害者支援施設、グループホーム、在宅（一人暮らし）と、暮らしの形は異なっても自分らしい豊かな暮らしが実感できるよう、「本人の望む暮らしの実現」に向けた支援を行うことを掲げて活動を行ってきた。

特に、障害者支援施設については、厚生労働省の「障害者の地域支援も踏まえた障害者支援施設の在り方に係る検討会」において、今後の障害者支援施設の在り方についての議論のまとめが令和7年9月に示されたが、本会が令和6年3月に厚生労働省に提出した「居住支援に関する提言書」

の内容の多くが反映された。これらの内容が今後、令和 9 年度障害福祉サービス等報酬改定や第 8 期障害福祉計画等において具体化されるよう取り組んだ。

### (3) 障害のある人の権利擁護と意思決定支援の体制の強化

国が実施した令和 6 年度障害者虐待対応状況調査の結果では、障害者福祉施設従事者等による虐待判断件数が増加傾向にあり、被虐待者の障害種別では知的障害が約 7 割を占めている。また、居住支援の場において虐待が発生する割合が高い。

特に障害者支援施設同様、共同生活援助については、重度高齢化、強度行動障害のある方、医療的ケアが必要な方等、多様な利用者ニーズの変化に伴い、事業を運営する事業者・従事者に対し、利用者の権利擁護を基本としたより質の高い支援が求められている。グループホームの 2025 年の利用者数は入所施設を大きく上回り、20 万人を超えた。同時に、虐待件数も障害者支援施設を上回り年々増加している。改めて障害福祉の基本理念、共同生活援助の目的を理解し、利用者の意思決定支援に基づく支援の質の向上に向けての取り組みが求められている。

前述の新たな障害者支援施設のガイドラインといえる「障害者の地域生活支援も踏まえた障害者支援施設の在り方に係る検討会のこれまでの議論のまとめ」や、令和 8 年 2 月に示された「共同生活援助における運営や支援に関するガイドライン」は、障害のある人の権利擁護と意思決定支援の推進に資するものであり、これらの検討過程には本会も参画し重要な意見を述べた。

本会では権利擁護委員会において、本会の「倫理綱領」（平成 9 年公表）および「知的障がいのある方を支援するための行動規範」（平成 22 年公表）の改訂に向けた検討をはじめた。

また、支援スタッフ委員会において、支援現場での意思決定支援の取組みの浸透に向けた「第 2 回障害のある人の意思決定支援を推進するための実践研修会」を実施するとともに、支援現場における意思決定支援の推進のために、各地区・地方会長へ、支援スタッフ委員会の設置や活動の支援等について依頼した。

## 【3】 本会理事会・評議員会の開催状況並びに地区・地方会との連携強化について

### (1) 本会理事会・評議員会の開催状況について

- 5/28 第 1 回理事会（ハイブリッド開催）
- 6/18 定時評議員会（対面開催）
- 9/30 第 2 回理事会（ハイブリッド開催）
- 12/24 第 3 回理事会（ハイブリッド開催）
- 3/13 第 4 回理事会（ハイブリッド開催）
- 3/27 第 5 回理事会（書面決議）

### (2) 地区会・地方会との連携強化について

#### ①各地区開催会議における臨席・中央情勢報告等

- 4/17 中国地区知的障害関係施設長会議（樋口）
- 6/9 北陸地区知的障害者福祉協会施設長会議（樋口）
- 6/16 東北地区知的障害者福祉協会定期総会及び施設長等連絡会（樋口）

- 7/17 北陸地区知的障害関係施設職員研究大会（榎本）
- 7/17 九州地区知的障害関係施設職員研修大会（武元）
- 9/11 東海地区知的障害関係施設長等研究協議会（久木元）
- 10/1 東海地区知的障害関係施設職員等研究協議会（榎本）
- 10/2 九州地区知的障害関係施設長等研究大会（樋口）
- 1/29 近畿地区知的障害関係施設長等会議（樋口）
- 2/18 四国地区知的障害関係施設長等会議（樋口）
- 2/26 近畿地区知的障害関係施設職員研修会（樋口）

## ②全国会長・事務局長会議の開催

10/29・30 浜松町コンベンションホール

（参加者：各地方会長46名（代理含む）、事務局長40名）

## 〔4〕各事業の概要について（公益目的事業・その他事業）

知的障害のある人たちへの支援及び福祉の増進を図ることを目的として、(1)政策提言・予算対策事業、(2)調査・研究事業、(3)施設・事業所職員の養成研修事業、(4)セミナー・研修会事業、(5)広報・啓発事業、(6)災害支援活動等事業の6事業を公益目的事業として実施するとともに、この目的の達成に必要な事業を実施した。

特に上記の(1)～(5)の活動を通して公益法人として積極的な活動を行った。

### (1)政策提言・予算対策事業

著しい物価の高騰や企業等における賃金上昇の潮流の中で、障害のある人の暮らしを守り、障害福祉施設・事業所の安定した運営を図るため、国や他団体と連携して必要な調査を実施するなど、迅速かつ効果的な対応を行った。特に物価高騰対策や職員の賃金格差の是正に向けては、障害福祉関係団体と協力して調査を行いホームページに結果を公表するなど、他産業と障害福祉サービス従事者の賃金格差に対する危機感を表明するとともに、調査結果をもとに国や国会議員に対し予算要望を行った。

また、厚生労働省の社会保障審議会障害者部会や各種検討会、内閣府障害者政策委員会への会長・副会長、理事、政策委員長等の参画をととした政策提言や要望活動、障害福祉の向上に資する取り組みを行った。

#### ①政策提言・要望等の提出

4/18 :「物価高騰および福祉人材確保対策に関する要望」を提出

（自由民主党 政務調査会 障害児者問題調査会長 衛藤 晟一 様）

5/15 :「物価高騰および福祉人材確保対策に関する要望」を提出

（公明党 社会保障制度調査会 会長 里見 隆治 様

事務局長 塩田 博昭 様

障がい者福祉委員会 委員長 三浦 信祐 様

事務局長 宮崎 勝 様）

- 5/15 :『障害福祉現場における賃上げ・物価高騰・離職等の状況調査』調査結果と提言・要望」を提出
- 10/21 :『障害福祉現場の賃上げ状況調査』調査結果と提言・要望」を提出
- 11/17 :「処遇改善及び物価高騰対策に関する要望」を提出  
(自由民主党 政務調査会 障害児者問題調査会会長 福岡 資麿 様)
- 11/18 :「予算・税制並びに障害福祉政策等に関する要望」を提出  
(自由民主党 政務調査会長 小林 鷹之 様  
組織運動本部長 新藤 義孝 様)
- 12/4 :「令和6年度障害福祉サービス等報酬改定後の状況に関する意見等」を提出  
(第49回障害福祉サービス等報酬改定検討チーム 関係団体ヒアリング)
- 3/5 :「質の高い障害福祉サービスの維持・向上に向けて(要望)」を提出  
(厚生労働大臣 上野 賢一郎 様)
- 3/6 :「今後の障害児入所施設の在り方に関する意見・要望」を提出  
(こども家庭庁支援局 障害児支援課課長 今泉 愛 様)

## ②国等の会議への参画

### 【厚生労働省、内閣府】

厚 労 省 : 社会保障審議会障害者部会 (樋口)

(第147回 6/26、第148回 7/24、第149回 9/25、第150回 10/1、第151回 10/20、  
第152回 11/10、第153回 12/8、第154回 1/19)

※第149回、第151回、第153回はオンライン出席、その他は会場出席  
社会保障審議会福祉部会 (樋口)

(第27回 4/24、第28回 8/18、第29回 9/8、第30回 10/21、第31回 11/17、  
第32回 12/15)

※第27回・第28回は会場出席、その他はオンライン出席

障害者の地域生活支援も踏まえた障害者支援施設の在り方に係る検討会

(第1回 5/26、第2回 6/25、第3回 8/20、第4回 9/16)

※すべて会場出席

内 閣 府 : 障害者政策委員会 (北川)

(第84回 7/16、第85回 10/28、第86回 11/19、第87回 1/29)

※第85～87回は会場出席、第84回はオンライン出席

こども家庭庁 : 障害児支援部会 (北川)

(第12回 7/4、第13回 7/29、第14回 9/29、第15回 10/22、第16回 11/12、  
第17回 12/8、第18回 1/19)

※すべて会場出席、ただし第13回は度会常任理事が参考人として出席

今後の障害児入所施設の在り方に関する検討会

(第1回 5/21、第2回 6/25、第3回 7/9、第4回 12/2、第5回 1/19、第6回 2/16、  
第7回 3/12)

※第7回は、オンライン出席、その他は会場出席

ただし第3回は實子丸児童発達支援副部会長が代理出席

障害児支援における人材育成に関する検討会

(第2回 5/26、第3回 7/8、第4回 7/28)

※第3回はオンライン出席、その他は会場出席

【障害者総合推進事業】(厚生労働省)

- ・ 障害者への意思決定支援・権利擁護のあり方に関する調査研究 (大垣)
- ・ 障害福祉分野における手続負担の軽減に関する調査研究事業 (久木元)
- ・ 共同生活援助における重度障害者への生活支援に係る調査研究 (久木元)
- ・ 障害福祉サービス事業者等の指定の在り方に関する調査研究 (白石)
- ・ 障害福祉現場における生産性向上に向けた調査研究事業 (浅見)

【子ども・子育て支援等推進調査研究事業】(こども家庭庁)

- ・ 障害児支援における国の標準カリキュラムに基づく研修の効果的な実施等に係る調査研究 (北川)
- ・ 放課後等デイサービス等における利用ニーズ及び支援提供の実態把握に関する調査研究 (北川)
- ・ 障害児支援における研修の効果的な実施等に係る調査研究 (渡辺)

【その他】

〈厚生労働省〉

- ・ 事業者・自治体間の障害福祉関係手続の共通化に向けた調査・要件定義等委託事業 (久木元)
- ・ 令和7年度就労選択支援に係るモデル事業(就労選択支援員養成研修) (今村)
- ・ 就労選択支援に係るマニュアル等の開発・調査業務 (志賀)
- ・ 令和7年度障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業(民間団体実施分) (浅見)

〈こども家庭庁〉

- ・ 多様な発達の特性や生活状況等を踏まえた支援の強化に向けた実態調査 (北川)

**(2) 調査・研究事業**

全国の知的障害児者施設・事業所の実態調査など経年的な変化を把握するために毎年度継続性のある調査を実施するとともに、障害福祉施策の動向等にあわせてより詳細な調査等を実施した。

また、令和6年度障害福祉サービス等報酬改定後の状況等を把握するため、部会等においても緊急調査を実施するなど、今後の検討に資するためのデータ収集を行った。

①令和7年度全国知的障害児・者施設・事業利用者実態調査(調査・研究委員会)

対象：会員事業所(悉皆調査：8月15日実施)

報告・公表：全国知的障害児者施設・事業実態調査報告書を本会ホームページへ掲載

②令和7年度全国知的障害児・者施設・事業所実態調査（調査・研究委員会）

対象：会員事業所（悉皆調査：8月15日実施）

報告・公表：全国知的障害児者施設・事業実態調査報告書を本会ホームページへ掲載

③令和7年度全国知的障害児入所施設実態調査（児童発達支援部会）

対象：会員事業所（悉皆調査：8月15日実施）

報告・公表：全国知的障害児者施設・事業実態調査報告書を本会ホームページへ掲載

④令和7年度全国児童発達支援センター実態調査（児童発達支援部会）

対象：会員事業所（悉皆調査：8月15日実施）

報告・公表：全国知的障害児者施設・事業実態調査報告書を本会ホームページへ掲載

⑤令和7年度生活介護事業所（通所型）実態調査（日中活動支援部会）

対象：会員事業所（悉皆調査：8月15日実施）

報告・公表：全国知的障害児者施設・事業実態調査報告書を本会ホームページへ掲載

⑥令和7年度障害者就業・生活支援センター事業実態調査（相談支援部会）

対象：全国の障害者就業・生活支援センター事業所（悉皆調査：9月10日実施）

報告・公表：地域支援部会・相談支援部会関係調査報告書を本会ホームページへ掲載

⑦令和7年度居宅介護事業等サービス実態調査（地域支援部会）

対象：全国の障害者居宅介護事業等のサービスを実施する事業所（本会が把握する事業所のみ：9月19日実施）

報告・公表：地域支援部会・相談支援部会関係調査報告書を本会ホームページへ掲載

⑧令和7年度全国グループホーム実態調査（地域支援部会）

対象：共同生活援助を実施する事業所（本会が把握する事業所のみ：9月19日実施）

報告・公表：地域支援部会・相談支援部会関係調査報告書を本会ホームページへ掲載

⑨令和7年度相談支援事業実態調査（相談支援部会）

対象：全国の障害者相談支援事業所（本会が把握する事業所のみ：9月19日実施）

報告・公表：地域支援部会・相談支援部会関係調査報告書を本会ホームページへ掲載

⑩障害福祉現場における賃上げ・物価高騰・離職等の状況調査

対象：会員事業所（悉皆調査：4月10日実施）

⑪障害福祉現場の幅広い職種の賃上げ実現のための賃上げ状況調査

対象：会員事業所（悉皆調査：9月5日実施）

⑫施設・事業所における対応困難な要求に関する調査（リスクマネジメント委員会）

対象：会員事業所（悉皆調査：9月29日実施）

報告・公表：本会ホームページへ掲載

⑬令和7年度就労系障害福祉サービス（就労継続支援A型事業）実態調査（生産活動・就労支援部会）

対象：会員である就労継続支援A型を実施する事業所（悉皆調査：10月2日実施）

⑭令和7年度就労系障害福祉サービス（就労継続支援B型事業）実態調査（生産活動・就労支援部会）

対象：会員である就労継続支援B型を実施する事業所（悉皆調査：10月2日実施）

⑮今後の障害児入所施設の在り方に関するアンケート調査（児童発達支援部会）

対象：会員である障害児入所施設（悉皆調査：1月13日実施）

### **(3) 施設・事業所職員の養成研修事業**

障害福祉サービスの質の向上のため、確固たる倫理観と専門的知識を有する人材育成等を目的として、以下の各種通信教育を実施した。

#### **【社会福祉士養成所(通信課程)】**

社会福祉士及び介護福祉士法に基づき、専門的な知識・技術並びに確固たる倫理観を有する社会福祉士（ソーシャルワーカー）を養成し、障害福祉の向上に寄与することを目的として、平成元年度より通信課程を運営している。

コロナ禍以降受講生が減少し続けており、収支上大幅なマイナスが続いていることから、令和7年6月に開催した第1回運営委員会において、第38期生よりスクーリング会場に受講生の増加が見込める福岡博多会場を再度加えることとした。また、令和7年9月に開催した第2回運営委員会において、在職者が4月1日の人事異動等を確認した後に安心して出願できるよう、第38期生より受講開始時期を従来の5月1日から5月16日に変更することとし、それに伴い、募集期間を従来の4月5日までから4月20日までに延長した。

なお、令和8年度入学の第38期生については、104名の応募があった。

＜第36期生＞（令和8年3月31日現在）

修業期間：令和6年5月1日～令和7年10月31日

修了者数：121名 ※延長者2名を含む

＜第37期生＞（令和8年3月31日現在）

受講者数：89名（うち実習必要者9名）※延長者4名（36期受講者のうち令和7年11月1日から37期生として延長した者）を含む。

修業期間：令和7年5月1日～令和8年10月31日

スクーリング：対面にて実施

#### **【知的障害援助専門員養成通信教育】**

昭和45年から知的障害関係施設・事業所において知的障害児・者の支援にあたる専門職員の養成を目的に実施（現在までに約3万4千人が受講）している。

本通信教育修了後は、本会の認定資格の「知的障害援助専門員」として、知的障害関係施設・事業所等の支援現場においてサービスの質の向上に努めている。

<第 55 期生>

受講期間：令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

受講者数：116 名

修了者数：105 名（見込み）※不合格レポート再提出判定中の者を含む

スクーリング：オンデマンドによる講義の受講とオンラインによるテスト

・オンデマンド講義：令和 7 年 12 月 20 日～令和 8 年 1 月 26 日

・オンラインテスト：令和 8 年 1 月 30 日

<第 56 期生>

受講期間：令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

受講者数：126 名

スクーリング：オンデマンドによる講義の受講とオンラインによるテスト

・オンデマンド講義：令和 8 年 12 月 20 日～令和 9 年 1 月 26 日（予定）

・オンラインテスト：令和 9 年 1 月 29 日（予定）

**【知的障害福祉士】**

知的障害援助専門員の資格を取得後、知的障害福祉の業務に 2 年以上従事した者を対象に知的障害福祉士認定講習会を実施しており、その内容は、オンデマンドによる講義視聴および対面による認定試験としている。

オンデマンド講義視聴：8 月 20 日～9 月 24 日

試験：9 月 27 日（ビジョンセンター浜松町にて実施）

申込者数：46 名

受験者数：43 名

合格者数：12 名

**【知的障害を理解するための基礎講座】**

「知的障害援助専門員」の受講資格要件に満たない方や、将来知的障害福祉に携わることを希望している学生、知的障害福祉に興味のある一般の方等を対象に、広く知的障害への理解を深めることを目的として、「知的障害を理解するための基礎講座」を開講しており、令和 7 年度は 366 名が受講し 323 名が修了（修了率 88.3%）した。

<第 20 回>

受講者数：232 名

受講期間：令和 7 年 6 月 1 日～令和 7 年 11 月 30 日

修了者数：207 名（89.2%）

<第 21 回>

受講者数：134 名

受講期間：令和7年11月1日～令和8年4月30日

修了者数：116名（86.6%）

#### **(4) セミナー・研修会事業**

知的障害福祉サービスの向上を目指して、障害福祉制度の理解や、管理者（施設長）や現場職員の資質の向上等を目的とした各種研修会等を開催している。

また、障害福祉施設・事業所に勤務する支援員等が利用者支援に携わる上で必要となる基本的な事項についての研修動画を製作し、本会ホームページ上で公開している。（令和3年度～）

##### **①全国知的障害関係施設長等会議**

主 催：日本知的障害者福祉協会

開催方法：集合型開催

会 場：東京国際フォーラム

日 程：7月10日（木）～11日（金）

参加者数：1,605名

##### **②全国知的障害福祉関係職員研究大会（福島大会）**

主 催：日本知的障害者福祉協会／東北地区知的障害者福祉協会／福島県知的障害者福祉協会

開催方法：集合型開催

会 場：ビッグパレットふくしま 他

日 程：11月27日（木）～28日（金）

参加者数：約850名

##### **③全国児童発達支援施設運営協議会（広島大会）**

主 催：日本知的障害者福祉協会児童発達支援部会

開催方法：集合型開催

会 場：ホテルグランヴィア広島

日 程：11月20日（木）～21日（金）

参加者数：331名

##### **④障害者支援施設部会全国大会（東海地区愛知大会）**

主 催：日本知的障害者福祉協会障害者支援施設部会／日本知的障害者福祉協会東海地区会／  
一般社団法人 愛知県知的障害者福祉協会

開催方法：集合型開催

会 場：ヒルトン名古屋・ウインクあいち

日 程：12月17日（水）～18日（木）

参加者数：844名

##### **⑤日中活動支援部会全国大会（北陸地区新潟大会）**

主 催：日本知的障害者福祉協会日中活動支援部会／北陸地区知的障害者福祉協会／新潟県知的障害者福祉協会

開催方法：集合型開催

会 場：ANA クラウンプラザホテル新潟

日 程：12月4日（木）～5日（金）

参加者数：472名

#### ⑥全国生産活動・就労支援部会職員研修会

主 催：日本知的障害者福祉協会生産活動・就労支援部会／一般社団法人北海道知的障がい福祉協会

開催方法：集合型開催

会 場：かでる 2.7 他

日 程：6月30日（月）～7月1日（火）

参加者数：260名

#### ⑦全国グループホーム等研修会（東北地区大会 in やまがた）

主 催：日本知的障害者福祉協会地域支援部会／東北地区知的障害者福祉協会／山形県知的障害者福祉協会

開催方法：集合型開催

会 場：山形テルサ

日 程：9月18日（木）～19日（金）

参加者数：430名

#### ⑧相談支援・就業支援セミナー

主 催：日本知的障害者福祉協会相談支援部会

開催方法：ハイブリッド（対面参加とオンデマンド配信）開催

会 場：TOC 有明コンベンションホール

日 程：【対面】10月23日（木）～24日（金）

【オンデマンド】11月13日（木）～12月1日（月）

参加者数：【対面】126名

【オンデマンド】128名

#### ⑨リスクマネジャー養成研修会

主 催：日本知的障害者福祉協会リスクマネジメント委員会

開催方法：集合型開催

会 場：TOC 有明コンベンションホール

日 程：11月5日（水）～7日（金）

参加者数：159名

#### ⑩リスクマネジャー養成研修会（上級編）

主 催：日本知的障害者福祉協会リスクマネジメント委員会

開催方法：集合型開催

会 場：TOC 有明コンベンションホール

日 程：6月5日（木）～6日（金）

参加者数：85名

#### ⑪障害のある人の意思決定支援を推進するための実践研修会

主 催：日本知的障害者福祉協会支援スタッフ委員会

開催方法：集合型開催

会 場：大田区民ホール・アプリコ

日 程：9月25日（木）～26日（金）

参加者数：63名

#### ⑫オンデマンド研修動画

テーマ：①障害のある方への支援（基礎編） ②ソーシャルワークの基礎

③人権擁護・意思決定支援 ④障害福祉制度の理解

⑤施設・事業所におけるリスクマネジメント ⑥障害のある子どもの支援

視聴数：8,740件（令和7年4月～令和8年3月の視聴実績）

### (5) 広報・啓発事業

#### 【月刊誌『さぼーと』】

月刊誌『さぼーとー知的障害福祉研究ー』は、障害福祉施設・事業所職員の資質向上を目的として、昭和34年より令和8年3月末までに通巻830号を発刊している。毎月の発行部数は、13,400部。

#### 【愛護ニュース・協会だより】

本会の事業活動や障害福祉の動向を会員施設・事業所に情報提供するため、機関紙「愛護ニュース」を毎月1日に発行した。（令和7年度実績603号～614号）

また、最新の障害福祉の動向をいち早く会員施設・事業所に情報提供するため、メールマガジン「協会だより」を配信し、情報提供の迅速化を図った。（令和7年度実績No.203～No.210）

#### 【協会ホームページ等】

障害福祉施策の動向や、本会の事業活動、権利擁護に係る取組みなど、迅速な広報・啓発活動に努めた。

#### 【作文コンクール】

全国の小・中学生が、これまでの生活の中での障がいのある方とのふれあいや、学校生活や福祉ボランティアなどでの体験等を作文にすることで、障がいのある方の暮らしに関心を持ち、今後の福祉を考える機会となることを目的として、障がい福祉ふれあい作文コンクールを実施した。

作品の募集については、本会ホームページや本会発行の月刊誌に要綱を掲載するほか、本会地方会や行政機関、関係団体等の協力を得、全国の小・中学校に周知した。

令和7年度においては、6月1日から9月19日まで募集を行い、全国から1,532件の応募があり、その中から入選を104作品、文部科学大臣賞を小・中学生の部各1作品、厚生労働大臣賞を小学生・

中学生の部各 1 作品、内閣府特命担当大臣（こども政策担当）賞を小・中学生の部各 1 作品、本会会長賞を小・中学生の部各 2 作品選考し表彰した。

なお、例年各大臣賞と会長賞の受賞作品については、受賞者の了承を得、本会ホームページや作品集等を作成し、広く周知を行っている。

また、本作文コンクールの応募に関してご尽力いただいた学校等に対して学校・団体賞（43 校）として表彰状を送付した。

## **(6) 災害支援活動等事業**

自然災害等により被災した知的障害者等やその方々が利用する障害福祉施設・事業所並びに感染症により甚大な影響を受けた施設・事業所へ必要な支援を行うことを目的としている。

なお、令和 7 年度においては、8 月に発生した大雨により、床上浸水の被害にあった施設・事業所より災害見舞金の申請がなされており、3 事業所に対して見舞金の支払いを行った。

## **(7) その他活動**

### **【表彰関係（愛護福祉賞、日本知的障害者福祉協会会長賞、知的障害者福祉事業功労者表彰）】**

#### **（愛護福祉賞）**

本会の発展、かつ知的障害者福祉の分野において顕著な功績をあげた本会関係者に贈る愛護福祉賞について、本年度は北海道の橋 文也 氏（社会福祉法人栗山ゆりの会常務理事）を受賞者とし、全国知的障害関係施設長等会議において表彰を行った。

#### **（日本知的障害者福祉協会会長賞）**

地域における知的障害福祉の発展、あるいは本会に貢献した個人又は団体に対して贈る日本知的障害者福祉協会会長賞について、本年度は、愛知県の川崎 純夫 氏（社会福祉法人あいち清光会理事長）、高知県の山崎 隆 氏（社会福祉法人昭和会前理事長）、大分県の齊藤 國芳 氏（社会福祉法人杉の木会理事長）、東京都の小澤 温 氏（筑波大学人間系名誉教授）、岡山県の西田 和弘 氏（岡山大学学術研究院法務学域（法科大学院）教授）を受賞者とし、全国知的障害関係施設長等会議において表彰を行った。

#### **（知的障害者福祉事業功労者表彰）**

会員施設・事業所に 20 年以上勤務した支援職員を表彰する知的障害者福祉事業功労者表彰については、令和 7 年度は 442 名の受賞者に対し、全国知的障害福祉関係職員研究大会（福島大会）において表彰式を行うとともに、表彰楯を授与した。

### **【障害者施設総合補償制度】**

知的障害福祉施設・事業所の経営上の様々なリスクに対応した補償制度を実施することにより、知的障害福祉施設・事業所の経営の安定に貢献し、もって知的障害福祉サービスの向上を目的とした団体契約による保険として実施している。

本年度も積極的な周知を行い、令和 8 年 3 月末現在、702 ヲ所が加入している。

### 【ASP（利用者支援・業務管理システム）】

知的障害福祉施設・事業所に対して、インターネットを経由した安価なASP（アプリケーション サービス プロバイダ）サービスによる利用者支援・業務管理システムを提供している。

本システムでは、本会独自のアセスメントシステムによる個別支援計画やケース記録の作成等により、利用者支援の向上を目指すとともに、国保連への自立支援給付の請求事務の負担軽減を図っている。令和8年3月末現在、589施設・事業所が利用している。

### 【福利厚生事業（さぼーと倶楽部）】

知的障害福祉施設・事業所に勤務する職員の福利厚生の増進を目的として実施している。

本事業では、給付事業、余暇充実のための保養事業、職員の自己研鑽のための研修事業等、総合的な福利厚生サービスを提供している。

令和8年3月末時点において、123事業所、1,809名が加入している。

### 【出版図書】

知的障害福祉の増進を目的に、知的障害福祉の質的向上等に関する書籍を販売している。

### 【関係団体との連携】

知的障害児者の福祉の増進を図るために関係団体の会議等への参画を行っている。

#### ・関係団体の会議への参画

○全社協・社会福祉施設協議会連絡会：会長会議（樋口）（第1回6/23、第2回8/21、第3回12/18、第4回2/19）※オンラインにて出席

○全社協・障害関係団体連絡協議会：常任協議員会（樋口）（第2回2/5）※オンラインにて出席

○全社協・障害関係種別協議会等会長会議：会長会議（樋口）（第1回8/21、第2回2/19）※オンラインにて出席

○全社協・中央福祉学院：福祉施設長専門講座運営委員会（樋口）（3/16）※オンラインにて出席

○全社協：障害者虐待防止マネジャー研修会運営委員会（近藤誠）（第1回9/2、第2回10/23）※第1回は会場出席、第2回はオンラインにて出席

○日本障害者リハビリテーション協会：評議員会（樋口）（6/13）※オンラインにて出席

○日本発達障害連盟：理事会（北川、度会）（6/3、6/19、9/22、11/25、3/3）※オンラインにて出席（11/25は度会常任理事のみ出席）

○日本発達障害連盟：定時総会（北川）（6/19）※オンラインにて出席

○日本発達障害連盟：臨時総会（度会）（7/1）※オンラインにて出席

### 【運営体制の充実を図るための取組】

①理事・監事・評議員は、恣意的な協会運営を避けるため以下のように選出している。

#### ○理事・監事

全国を9つのブロックに分け、各地区ブロックから理事候補者を1名ずつ選出している。また、障害福祉サービスの種別ごとに6名の理事候補者を選出し、理事17名中15名を協会本体が直接選ばない方法を採用しガバナンスの確保に努めている。

なお、外部理事として弁護士（1名）、外部監事として税理士（1名）を本会会長が選出しており、外部の専門的な視点を入れることとしている。

また、会長、副会長・監事の任期は最大3期6年という再任の上限を設けており、長期化によるガバナンスの不全を予防している。

#### ○評議員

各都道府県から評議員候補者を選出している。また、障害福祉サービスの種別ごとに6名の評議員候補者を選出している。評議員53名以内で47名を協会本体が直接選ばない方法を採用しガバナンスの確保に努めている。

②理事・監事・評議員が理事会や評議員会等において役割を全うするために、本会の活動内容や中央情勢等をまとめた機関紙を毎月送付する等、日頃から情報提供を行っている。

### 【公益目的事業の実施にあたってのチェックポイントとの適合】

上記「(1)政策提言・予算対策事業」から「(6)災害支援活動等事業」は、公益目的事業の実施にあたってのチェックポイント（当該事業が不特定多数の者の利益に寄与すると言える事実があるか）に適合し、また、内閣府の定める「公益目的事業」の事業区分並びに本会の定款に基づいて実施している。

#### (1)政策提言・予算対策事業

事業区分：「(18) 上記の事業区分に該当しない場合」

本会の定款：第4条1項第6号

#### (2)調査・研究事業

事業区分：「(6) 調査、資料収集」

本会の定款：第4条1項第1号

#### (3)施設・事業所職員の養成研修事業

事業区分：「(1) 検査検定」「(2) 資格付与」「(3) 講座、セミナー、育成」

本会の定款：第4条1項第3号、4号

#### (4)セミナー・研修会事業

事業区分：「(3) 講座、セミナー、育成」

本会の定款：第4条1項第2号、3号

#### (5)広報・啓発事業

事業区分：「(18) 上記の事業区分に該当しない場合」

本会の定款：第4条1項第5号

#### (6)災害支援活動等事業

事業区分：「(18) 上記の事業区分に該当しない場合」

本会の定款：第4条1項第7号、8号

## **〔5〕 令和 7 年度部会・委員会活動状況**

### **【令和 7 年度部会活動状況】**

#### **①部会長会議**

◆会議開催回数（1 回）

12 月 12 日（金）※オンライン開催

◆主な協議事項

- ・ 令和 7 年度部会協議会全体会について
- ・ その他

#### **②部会協議会**

◆会議開催回数（1 回）

開催方法：集合型開催

会 場：TOC 有明

日 程：3 月 5 日（木）～6 日（金）

参加者数：370 名

#### **③児童発達支援部会**

◆会議開催回数（4 回）

第 1 回（6 月 2 日）、第 2 回（9 月 3 日）、第 3 回（12 月 15 日）、第 4 回（2 月 6 日）

※第 1 回・第 3 回：集合型（ハイブリッド）開催／第 2 回・第 4 回：オンライン開催

◆主な協議事項

- ・ 今年度の活動計画について
- ・ 障害児施策のあり方等について
- ・ こども家庭庁との意見交換
- ・ 第 22 回全国児童発達支援施設運営協議会（広島大会）について
- ・ 全国知的障害児・者施設・事業所実態調査について
- ・ 次期報酬改定に向けての意見・要望等について

#### **④障害者支援施設部会**

◆会議開催回数（3 回）

第 1 回（5 月 14 日）、第 2 回（9 月 4 日）、第 3 回（1 月 9 日）

※第 1 回・第 2 回：集合型（ハイブリッド）開催／第 3 回：オンライン開催

◆主な協議事項

- ・ 今年度の活動計画について
- ・ 障害者支援施設のあり方について
- ・ 地域移行等意向確認マニュアルについて
- ・ 地域移行等意向確認に関する指針について
- ・ 第 13 回障害者支援施設部会全国大会（東海地区愛知大会）について

## ⑤日中活動支援部会

### ◆会議開催回数（4回）

第1回（6月13日）、第2回（10月8日）、第3回（1月13日）、第4回（3月19日）

※第3回・第4回：集合型（ハイブリッド）開催／第1回・第2回：オンライン開催

### ◆主な協議事項

- ・日中活動支援部会全国大会について
- ・全国知的障害児・者施設・事業所実態調査について
- ・生活介護事業について
- ・次期報酬改定に向けての意見・要望等について
- ・利用者個人の社会参加に係る評価項目と評価尺度について

## ⑥生産活動・就労支援部会

### ◆会議開催回数（4回）

第1回（5月12日）、第2回（9月16日）、第3回（12月1日）、第4回（2月16日）

※第2回・第4回：集合型（ハイブリッド）開催／第1回・第3回：オンライン開催

### ◆主な協議事項

- ・今年度の活動計画について
- ・就労系障害福祉サービスの諸課題（グループ検討）について
- ・令和6年度障害福祉サービス等報酬改定の評価と諸課題等について
- ・就労系障害福祉サービスに係る評価等のあり方について
- ・厚生労働省との意見交換
- ・全国生産活動・就労支援部会職員研修会について
- ・就労系障害福祉サービス（A型・B型）実態調査について
- ・次期報酬改定に向けての意見・要望等について

## ⑦地域支援部会

### ◆会議開催回数（3回）

第1回（5月22日）、第2回（12月10日）、第3回（2月12日）

※第1回・第2回：集合型（ハイブリッド）開催／第3回：オンライン開催

### ◆主な協議事項

- ・今年度の活動計画について
- ・令和6年度障害福祉サービス等報酬改定の評価と諸課題等について
- ・第36回全国グループホーム等研修会（東北地区山形大会）について
- ・令和7年度各種別実態調査について
- ・次期報酬改定に向けての意見・要望等について

## ⑧相談支援部会

### ◆会議開催回数（4回）

第1回（6月25日）、第2回（8月28日）、第3回（1月21日）、第4回（3月25日）

※第2回・第4回：集合型（ハイブリッド）開催／第1回・第3回：オンライン開催

### ◆主な協議事項

- ・相談支援事業、障害者就業・生活支援センターについて
- ・令和7年度各種別実態調査について
- ・令和7年度相談支援・就業支援セミナーの企画・運営について
- ・次期報酬改定に向けた意見・要望等について

## 【令和7年度委員会活動状況】

### ①委員長連絡会議

開催なし（改選期のみ開催）

### ②政策・研究部

#### 《政策委員会》

### ◆会議開催回数（4回）

第1回（7月2日）、第2回（8月26日）、第3回（11月19日）、第4回（2月20日）

※第2回・第4回：集合型（ハイブリッド）開催／第1回・第3回：オンライン開催

### ◆主な協議事項、実施事項

- ・今年度の活動計画について
- ・障害福祉サービス等にかかる諸課題について
- ・障害者支援施設、居住支援のあり方等について
- ・厚生労働省との意見交換
- ・次期報酬改定に向けての意見・要望等について
- ・その他喫緊の諸課題等の検討と確認について

#### 《調査・研究委員会》

### ◆会議開催回数（6回）

第1回（5月9日）、第2回（6月4日）、第3回（10月21日）、第4回（1月29日）、第5回（3月9日）、第6回（3月24日）

※第3回・第6回：集合型（ハイブリッド）開催／第1回・第2回・第4回・第5回：オンライン開催

### ◆主な協議事項、実施事項

- ・令和7年度全国知的障害児者施設・事業実態調査の実施
- ・その他、政策研究部として必要な調査の実施の検討
- ・知的障害者のためのアセスメントと個別支援計画の手引き 2013年版の改訂に向けた検討

### ③総務部

#### 《権利擁護委員会》

◆会議開催回数（3回）

第1回（4月17日）、第2回（6月23日）、第3回（2月19日）

※第2回・第3回：集合型（ハイブリッド）開催／第1回：オンライン開催

◆主な協議事項

- ・障害福祉サービス利用者への権利侵害防止に向けた検討について
- ・倫理綱領・行動規範の見直しについて

#### 《リスクマネジメント委員会》

◆会議開催回数（4回）

第1回（5月15日）、第2回（8月19日）、第3回（11月5日）、第4回（2月25日）

※第4回：集合型（ハイブリッド）開催／第3回：対面開催（研修会同時開催）／第1回・第2回：オンライン開催

◆主な協議事項

- ・書籍『知的障害施設・事業所におけるリスクマネジメント』別冊の作成に向けた検討
- ・令和7年度リスクマネジャー養成研修会（上級編）の実施に向けた検討
- ・令和7年度リスクマネジャー養成研修会の実施に向けた検討
- ・『施設・事業所における対応困難な要求に関する調査』の実施に向けた検討

#### 《支援スタッフ委員会》

◆会議開催回数（4回）

第1回（7月2日）、第2回（9月12日）、第3回（2月10日）、第4回（3月23日）

※第2回・第3回：集合型（ハイブリッド）開催／第1回・第4回：オンライン開催

◆主な協議事項、実施事項

- ・支援現場における意思決定支援の浸透に向けた検討
- ・各地区・地方会における支援スタッフ委員会の組織化および活動の活性化に向けた検討

◆全国支援スタッフ委員会代表者会議（対面開催）

令和8年3月5日・6日開催（5日は部会協議会と合同、6日は各地区・地方会における支援スタッフ委員会の活動の活性化に向けた意見交換・グループワークの実施）

### ④事業部

#### 《編集出版企画委員会》

◆研究会員数：3,808名（前年度4,638名） ◆会員施設・事業所割引：246件

◆一般購読者数：688名（前年度762名）

◆会議開催回数（5回）

第1回（6月12日）、第2回（9月5日）、第3回（12月9日）、第4回（1月16日）、第5回（3月16日）

※第2回・第3回：集合型（ハイブリッド）開催／第1回・第4回・第5回：オンライン開催

◆主な協議事項、実施事項

・2025年度『さぽーと』各号における「特集」の内容検討、各コーナーのテーマや執筆者・取材先の検討・確認

・2026年度「特集」年間テーマの検討

※2026年度に特集で取り扱うキーワード（人材育成、権利擁護、日中活動、相談支援、支援職の意義・魅力、就労支援、R9年度報酬改定、地域共生社会、看取り支援、全国職員大会（香川大会）報告、子どもの支援、暮らしのあり方）

《人材育成・研修委員会》

◆会議開催回数（3回）

第1回（5月23日）、第2回（12月16日）、第3回（2月27日）

※第1回・第3回：集合型（ハイブリッド）開催／第2回：オンライン開催

◆主な協議事項

・今期活動内容について

・知的障害援助専門員養成通信教育のスクーリング試験問題の作成・検討

・知的障害援助専門員通信教育のレポート課題について検討

・知的障害福祉士資格の認定、試験問題作成・検討

・知的障害を理解するための基礎講座の運営

〔6〕主要行事・事業（●は協会活動／○は国の動き）

|       |                                                                                                                                |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3月31日 | ●『地域支援部会・相談支援部会関係調査報告書2024』刊行                                                                                                  |
|       | ●『令和6年度全国知的障害児者施設・事業実態調査報告書』刊行                                                                                                 |
| 4月    |                                                                                                                                |
| 1日    | ●第55期知的障害援助専門員養成通信教育開講 157名                                                                                                    |
| 10日   | ●障害福祉現場における賃上げ・物価高騰・離職等の状況調査の実施                                                                                                |
| 18日   | ●自民党・政務調査会障害児者問題調査会長に「物価高騰および福祉人材確保対策に関する要望」を提出（『愛護ニュース』5月号参照）                                                                 |
| 5月    |                                                                                                                                |
| 1日    | ●第37期 社会福祉士養成所開講 85名                                                                                                           |
| 15日   | ●公明党・社会保障制度調査会長・事務局長、障がい者福祉委員長・事務局長に「物価高騰および福祉人材確保対策に関する要望」を提出（『愛護ニュース』6月号参照）                                                  |
| 28日   | ●「『障害福祉現場における賃上げ・物価高騰・離職等の状況調査』調査結果と提言・要望」を提出（『愛護ニュース』6月号参照）                                                                   |
|       | ●第1回理事会が、対面とオンラインのハイブリッド会議にて開催され、理事16名、監事3名の出席により、①令和6年度事業報告（案）について②令和6年度決算報告（案）について③通信教育事業積立資産の取り崩しについてが審議された。（『愛護ニュース』7月号参照） |

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6 月          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 1 日          | ●第 20 回知的障害を理解するための基礎講座（通信教育）を開講 受講者 232 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|              | ●第 12 回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクールの実施                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 5～6 日        | ●令和 7 年度リスクマネジャー養成研修会（上級編）が T0C 有明コンベンションホール（東京都江東区）において、85 名の参加者のもと開催された。（『愛護ニュース』8 月号参照）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 18 日         | ●令和 7 年度定時評議員会が、アジュール竹芝（東京都港区）において開催され、評議員 42 名、理事 15 名、監事 3 名の出席により、①令和 6 年度事業報告（案）について②令和 6 年度決算報告（案）について③評議員の選任について審議された。（『愛護ニュース』7 月号参照）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 24 日         | ○第 147 回社会保障審議会障害者部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 30 日～7 月 1 日 | ●第 13 回全国生産活動・就労支援部会職員研修会がかでる 2.7（北海道札幌市）において 260 名の参加者のもと「温故知新～ふるきを温ねて新しき多様な働き方を創る～」をテーマに開催された。（『愛護ニュース』10 月号参照）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 7 月          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 4 日          | ○第 12 回障害児支援部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 10～11 日      | ●令和 7 年度全国知的障害関係施設長等会議が、東京国際フォーラム（東京都千代田区）において「障害福祉の未来と展望-質の高い障害福祉サービスの提供のために-」をテーマに開催された。参加者 1,605 名 1 日目—全体会。開会式の後に行われた表彰式では「愛護福祉賞」ならびに「会長賞」の受賞者に表彰状が贈られた。その後、大竹雄二氏（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課課長）より行政説明が行われた。次に、松端克文氏（武庫川女子大学心理・社会福祉学部教授）より「障害福祉の未来と展望」と題した講演が行われた。その後は、「障害福祉の未来と展望-これからの居住支援の在り方-」をテーマに、小澤温氏（筑波大学人間系名誉教授）、久木元司氏（社会福祉法人常盤会理事長）、榎本博文氏（社会福祉法人ひまわり福祉会常務理事）より鼎談が行われた。<br>2 日目—4 分科会にて講演やシンポジウムが行われた。各分科会のテーマは、①こどもの支援-地域に求められる障害児支援の役割- ②共生社会の実現に向けた居住支援の役割と機能 ③地域共生社会における社会福祉法人の役割-地域づくりの担い手としての社会福祉法人のリノベーション- ④障害福祉の魅力発信と他業種からの人材活用（『愛護ニュース』9 月号参照） |
| 16 日         | ○第 84 回障害者政策委員会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 24 日         | ○第 148 回社会保障審議会障害者部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 25～27 日      | ●社会福祉士養成所 第 36 期生スクーリング②、第 37 期生スクーリング①（東京会場）が受講者 77 名により実施された。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 29 日         | ○第 13 回障害児支援部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 8 月          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 15 日    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和 7 年度全国知的障害児・者施設・事業所実態調査の実施（調査・研究委員会）</li> <li>●令和 7 年度全国知的障害児・者施設・事業利用者実態調査の実施（調査・研究委員会）</li> <li>●令和 7 年度全国知的障害児入所施設実態調査の実施（児童発達支援部会）</li> <li>●令和 7 年度全国児童発達支援センター実態調査の実施（児童発達支援部会）</li> <li>●令和 7 年度生活介護事業所（通所型）実態調査の実施（日中活動支援部会）</li> </ul> |
| 15～17 日 | ●社会福祉士養成所 第 36 期生スクーリング②、第 37 期生スクーリング①（大阪会場）が受講者 63 名により実施された。                                                                                                                                                                                                                            |
| 22～24 日 | ●社会福祉士養成所 第 36 期生スクーリング②、第 37 期生スクーリング①（東京会場）が受講者 70 名により実施された。                                                                                                                                                                                                                            |
| 9 月     |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 5 日     | ●障害福祉現場の幅広い職種の賃上げ実現のための賃上げ状況調査の実施                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 10 日    | ●令和 7 年度障害者就業・生活支援センター事業実態調査の実施（相談支援部会）                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 18～19 日 | ●第 36 回全国グループホーム等研修会（東北地区大会 in やまがた）が、山形テルサ（山形県山形市）において、430 名の参加者のもと「自分らしい生活を築くために～グループホームの可能性・未来に向けて～」をテーマに開催された。（『愛護ニュース』11 月号参照）                                                                                                                                                        |
| 19 日    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和 7 年度居宅介護事業等サービス実態調査の実施（地域支援部会）</li> <li>●令和 7 年度全国グループホーム実態調査の実施（地域支援部会）</li> <li>●令和 7 年度相談支援事業実態調査の実施（相談支援部会）</li> </ul>                                                                                                                      |
| 25 日    | ○第 149 回社会保障審議会障害者部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 25～26 日 | ●第 2 回障害のある人の意思決定支援を推進するための実践研修会が、大田区民ホール・アプリコ（展示室）（東京都大田区）において、63 名の参加者のもと開催された。（『愛護ニュース』12 月号参照）                                                                                                                                                                                         |
| 27 日    | ●第 23 回知的障害福祉士認定試験実施 43 名                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 29 日    | ○第 14 回障害児支援部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|         | ●施設・事業所における対応困難な要求に関する調査の実施                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 30 日    | ●第 2 回理事会が、対面とオンラインのハイブリッド会議にて開催され、理事 15 名、監事 3 名の出席により、①会費の値上げについて②就業規則の改正についてが審議された。（『愛護ニュース』11 月号参照）                                                                                                                                                                                    |
| 10 月    |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 1 日     | ○第 150 回社会保障審議会障害者部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 2 日     | <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和 7 年度就労系障害福祉サービス（就労継続支援 A 型事業）実態調査の実施（生産活動・就労支援部会）</li> <li>●令和 7 年度就労系障害福祉サービス（就労継続支援 B 型事業）実態調査の実施（生産活動・就労支援部会）</li> </ul>                                                                                                                     |
| 20 日    | ○第 151 回社会保障審議会障害者部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                    |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 21 日    | ●『「障害福祉現場の賃上げ状況調査」調査結果と提言・要望」を提出（『愛護ニュース』11 月号参照）                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 22 日    | ○第 15 回障害児支援部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 23～24 日 | ●令和 7 年度相談支援・就業支援セミナーが、T0C 有明（東京都江東区）にて「利用者の思いやニーズをつなぐ相談支援・就業支援」をテーマに、対面とオンデマンド配信によって 253 名の参加者のもと開催された。（『愛護ニュース』12 月号参照）                                                                                                                                                                                                                  |
| 28 日    | ○第 85 回障害者政策委員会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 29～30 日 | ●令和 7 年度全国会長・事務局長会議が、浜松町コンベンションホール（東京都港区）において、地区・地方会長と事務局長 87 名の出席者のもと開催された。1 日目は、会長・副会長より中央情勢報告並びに協会活動報告が行われた後に、こども家庭庁・厚生労働省よりそれぞれ行政説明が行われた。2 日目は、協会活動報告の後に、地区会長より各地区の研修会の実施状況等の活動報告と意見交換が行われた。（『愛護ニュース』12 月号参照）                                                                                                                          |
| 11 月    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 1 日     | ●第 21 回知的障害を理解するための基礎講座（通信教育）を開講 受講者 134 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 5～7 日   | ●令和 7 年度リスクマネジャー養成研修会が T0C 有明コンベンションホール（東京都江東区）において 159 名の参加者のもと開催された。（『愛護ニュース』2026 年 1 月号参照）                                                                                                                                                                                                                                              |
| 10 日    | ○第 152 回社会保障審議会障害者部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 12 日    | ○第 16 回障害児支援部会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 17 日    | ●自民党・政務調査会障害児者問題調査会長に「処遇改善及び物価高騰対策に関する要望」を提出（『愛護ニュース』12 月号参照）                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 18 日    | ●自民党・政務調査会障害児者問題調査会長、組織運動本部長に「予算・税制並びに障害福祉政策等に関する要望」を提出（『愛護ニュース』12 月号参照）                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 19 日    | ○第 86 回障害者政策委員会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 20～21 日 | ●第 22 回全国児童発達支援施設運営協議会（広島大会）がホテルグランヴィア広島（広島県広島市）において 331 名の参加者のもと、「こどもまん中社会を考える～障害児支援における基礎・基本を考え、今日的課題を探る～」をテーマに開催された。（『愛護ニュース』2026 年 1 月号参照）                                                                                                                                                                                             |
| 27～28 日 | ●令和 7 年度全国知的障害福祉関係職員研究大会（福島大会）が、ビッグパレットふくしま（福島県郡山市）において「明るい未来と未来の福祉」をテーマに開催された。参加者約 850 名 1 日目—全体会。開会式の後に行われた表彰式では、令和 7 年度の福祉事業功労者 442 名に表彰盾が贈られた。その後、大竹雄二氏（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課課長）より行政説明が行われた。次に、辻井いつ子氏（世界的ピアニスト辻井伸行氏の母）より「明るく、楽しく、あきらめない」と題した基調講演が行われた。<br>2 日目—6 分科会にて講演等が行われた。各分科会のテーマは、①「緊急・災害時における子どもへの支援を考える」～普段の生活の中からヒントを見つけよう |

|               |                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|               | <p>～ ②「毎日を大切に生きる」～利用者の望む暮らしと私たちの仕事～ ③「福祉現場と意思決定～これまでと、これから～」～福祉現場におけるアナログとデジタルの融合を考える～ ④「福祉におけるデジタル技術の日本と海外の比較について」～保健医療福祉分野の社会的課題とデジタルの可能性～ ⑤「DX がもたらす障害福祉の新たな形」～変わりゆく障害福祉、未来の福祉に思いを馳せる～ ⑥「障害者支援施設における IT・AI 導入と工賃向上」～デジタル技術と障害者支援：共存と相乗効果～（『愛護ニュース』2026 年 2 月号参照）</p> |
| 12 月          |                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 4 日           | <p>●第 49 回障害福祉サービス等報酬改定検討チーム関係団体ヒアリングにて「令和 6 年度障害福祉サービス等報酬改定後の状況に関する意見等」を提出（『愛護ニュース』2026 年 1 月号参照）</p>                                                                                                                                                                  |
| 4～5 日         | <p>●令和 7 年度日中活動支援部会全国大会（北陸地区新潟大会）が ANA クラウンプラザホテル新潟（新潟県新潟市）において 455 名の参加者のもと「本人の希望に応えるための支援とは～個人の意思の尊重が当たり前となる未来に向けて～」をテーマに開催された。（『愛護ニュース』2026 年 2 月号参照）</p>                                                                                                            |
| 8 日           | <p>○第 153 回社会保障審議会障害者部会の開催<br/>○第 17 回障害児支援部会の開催</p>                                                                                                                                                                                                                    |
| 17～18 日       | <p>●第 13 回障害者支援施設部会全国大会（東海地区愛知大会）がヒルトン名古屋・ウインクあいち（愛知県名古屋市）において 844 名の参加者のもと、「障害者支援施設の無限の可能性～地域の中で活かす私たちの専門性～」をテーマに開催された。（『愛護ニュース』2026 年 2 月号参照）</p>                                                                                                                     |
| 19 日          | <p>●第 55 期知的障害援助専門員通信教育のスクーリング講義が、オンデマンド配信により実施された。（～1 月 26 日）</p>                                                                                                                                                                                                      |
| 24 日          | <p>●第 3 回理事会が、対面とオンラインのハイブリッド会議にて開催され、理事 17 名・監事 3 名の出席により、①業務執行状況について②会費の改定に伴う会員規程の改正について審議された。（『愛護ニュース』2026 年 2 月号参照）</p>                                                                                                                                             |
| 2026 年<br>1 月 |                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 13 日          | <p>●今後の障害児入所施設の在り方に関するアンケート調査の実施</p>                                                                                                                                                                                                                                    |
| 19 日          | <p>○第 154 回社会保障審議会障害者部会の開催<br/>○第 18 回障害児支援部会の開催</p>                                                                                                                                                                                                                    |
| 29 日          | <p>○第 87 回障害者政策委員会の開催</p>                                                                                                                                                                                                                                               |
| 30 日          | <p>●第 55 期知的障害援助専門員養成通信教育スクーリングのオンラインテストが実施され、105 名が受験した。</p>                                                                                                                                                                                                           |
| 2 月           |                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 1 日           | <p>○社会福祉士国家試験（全国 24 都道府県）の実施</p>                                                                                                                                                                                                                                        |

|       |                                                                                                                                     |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3 月   |                                                                                                                                     |
| 5～6 日 | ●令和 7 年度部会協議会と全国支援スタッフ委員会代表者会議が T0C 有明にて開催された。参加者 370 名（『愛護ニュース』2026 年 5 月号参照）                                                      |
| 5 日   | ●厚生労働大臣に「質の高い障害福祉サービスの維持・向上に向けて（要望）」を提出（『愛護ニュース』2026 年 4 月号参照）                                                                      |
| 6 日   | ●こども家庭庁 支援局 障害児支援課長に「今後の障害児入所施設の在り方に関する意見・要望」を提出（『愛護ニュース』2026 年 4 月号参照）                                                             |
| 13 日  | ●第 5 回理事会が福祉協会会議室において理事 14 名、監事 3 名の出席のもと開催され、①令和 8 年度事業計画（案）について②令和 8 年度予算（案）③令和 8 年度「愛護福祉賞」「会長賞」受賞者の決定について（『愛護ニュース』2026 年 5 月号参照） |
| 14 日  | ●第 5 回理事会が書面決議にて開催され、理事 17 名・監事 3 名の同意により、令和 8 年度事業計画について決議があったものとされた。（『愛護ニュース』2026 年 5 月号参照）                                       |
| 31 日  | ●『地域支援部会・相談支援部会関係調査報告書 2025』刊行                                                                                                      |
|       | ●『令和 7 年度全国知的障害児者施設・事業実態調査報告書』刊行                                                                                                    |